

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【公表番号】特表2018-511221(P2018-511221A)  
 【公表日】平成30年4月19日(2018.4.19)  
 【年通号数】公開・登録公報2018-015  
 【出願番号】特願2017-545640(P2017-545640)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 8/24 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 8/24

H 0 4 W 72/04 1 1 1

H 0 4 W 72/04

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月8日(2019.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ機器(UE)において動作可能なワイヤレス通信の方法であって、  
 前記UEにおいて、ネットワークとの1つまたは複数の接続を確立するステップと、  
 第1のリソース割振りにおいて、前記UEの1つまたは複数のリソースを前記1つまたは複数の接続に割り振るステップと、  
 前記第1のリソース割振りから第2のリソース割振りへの変更に応答して、前記UEの瞬時UE能力情報(IUCI)を動的に決定するステップと、  
 前記接続のうちの少なくとも1つを維持している間に、前記1つまたは複数の接続の間で潜在的なリソース割振り競合を軽減するために、前記IUCIを前記ネットワークに送信するステップであって、  
前記IUCIを送信するステップが、前記IUCIを、第1の時間期間の間はPHY信号として、第2の時間期間の間は媒体アクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)として送信するステップを含み、  
前記第1の時間期間が、前記第2の時間期間よりも短く、  
前記IUCIが、所定の時間期間の間の前記UEの能力を示す、  
ステップと  
 を含む方法。

【請求項2】

前記IUCIを送信する前記ステップが、  
 前記IUCIを1つまたは複数のPHY信号として送信するステップ、  
 前記IUCIを1つまたは複数のMAC\_PDUとして送信するステップ、  
 前記IUCIを1つまたは複数の無線リンク制御(RLC)PDUとして送信するステップ、  
 前記IUCIを1つまたは複数のパケットデータコンバージェンスプロトコル(PDCP)PDUとして送信するステップ、または  
 前記IUCIを1つまたは複数の無線リソース制御(RRC)メッセージとして送信するステップのうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

## 【請求項 3】

前記 IUCI が、前記 1 つまたは複数の接続に対応する前記 UE の前記能力を示すように構成された チャネル品質インジケータ (CQI) 値を含む、請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 4】

前記 IUCI が、前記 1 つまたは複数の接続に対応する前記 UE の前記能力を示すように構成された MAC 制御要素を含む、請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 5】

前記 IUCI を動的に決定する前記ステップが、

前記接続のうちの少なくとも 1 つを維持している間に、第 1 の送信時間間隔 (TTI) における第 1 の IUCI を決定し、第 2 の TTI における第 2 の IUCI を決定するステップを含み、

前記第 1 の IUCI が、前記 1 つまたは複数のリソースの前記割振りの変更に対応する前記第 2 の IUCI とは異なる、

請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 6】

前記 IUCI が、スループット、割振り帯域幅、二重モード、測定利用可能性ステータス、または干渉消去ステータスのうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 7】

前記 IUCI が、前記 IUCI が前記ネットワークによって考慮される有効な時間期間を示すように構成される、請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 8】

ネットワークノードにおいて動作可能なワイヤレス通信の方法であって、

前記ネットワークノードにおいて、ユーザ機器 (UE) との 1 つまたは複数の接続を確立するステップと、

第 1 のリソース割振りにおいて、前記ネットワークノードの 1 つまたは複数のリソースを前記 1 つまたは複数の接続に割り振るステップと、

前記第 1 のリソース割振りから第 2 のリソース割振りへの変更に応答して、前記ネットワークノードの瞬時ネットワーク能力情報 (INCI) を動的に決定するステップと、

前記接続のうちの少なくとも 1 つを維持している間に、前記 1 つまたは複数の接続の間で潜在的なリソース割振り競合を軽減するために、前記 INCI を前記 UE に送信するステップであって、

前記 IUCI を送信するステップが、前記 INCI を、第 1 の時間期間の間は PHY 信号として、第 2 の時間期間の間は媒体アクセス制御 (MAC) プロトコルデータユニット (PDU) として送信するステップを含み、

前記第 1 の時間期間が、前記第 2 の時間期間よりも短く、

前記 INCI が、所定の時間期間の間の前記ネットワークノードの能力を示す、

ステップと

を含む方法。

## 【請求項 9】

前記 INCI を送信する前記ステップが、

前記 INCI を 1 つまたは複数の PHY 信号として送信するステップ、

前記 INCI を 1 つまたは複数の MAC PDU として送信するステップ、

前記 INCI を 1 つまたは複数の無線リンク制御 (RLC) PDU として送信するステップ、または前記 INCI を 1 つまたは複数のパケットデータコンバージェンスプロトコル (PDCP) PDU として送信するステップ

のうちの少なくとも 1 つを含み、

前記 INCI が、スループット、割振り帯域幅、二重モード、測定利用可能性ステータス、または干渉消去ステータスのうちの少なくとも 1 つを含む、

請求項 8 に記載の方法。

## 【請求項 10】

前記 1 つまたは複数のリソースが、通信チャネル、処理能力、無線周波数リソース、ま

たはメモリリソースのうちの少なくとも1つを含む、請求項1または8に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記1つまたは複数の接続が、複数の無線リソース制御(RRC)接続を含む、請求項1または8に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記 INCI を決定する前記ステップが、

前記接続のうちの少なくとも1つを維持している間に、第1の送信時間間隔(TTI)における第1の INCI を決定し、第2の TTI における第2の INCI を決定するステップを含み、

前記第1の INCI が、前記1つまたは複数のリソースの前記割振りの変更に対応する前記第2の INCI とは異なる、

請求項8に記載の方法。

【請求項 1 3】

ユーザ機器(UE)であって、

ネットワークとの1つまたは複数の接続を確立するように構成された通信インターフェースと、

ソフトウェアを含むメモリと、

前記通信インターフェースおよび前記メモリに動作可能に結合された少なくとも1つのプロセッサとを備え、

前記少なくとも1つのプロセッサが、前記ソフトウェアによって構成されると、

第1のリソース割振りにおいて、前記UEの1つまたは複数のリソースを前記1つまたは複数の接続に割り振るように構成されたリソース制御ブロックと、

前記第1のリソース割振りから第2のリソース割振りへの変更に応答して、前記UEの瞬時UE能力情報(IUCI)を動的に決定するように構成された能力決定ブロックと、

前記接続のうちの少なくとも1つを維持している間に、前記1つまたは複数の接続の間で潜在的なリソース割振り競合を軽減するために、前記IUCIを前記ネットワークに送信するように構成された能力更新ブロックであって、

前記能力更新ブロックが、前記IUCIを、第1の時間期間の間はPHY信号として、第2の時間期間の間は媒体アクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)として送信するように構成され、

前記第1の時間期間が、前記第2の時間期間よりも短く、

前記IUCIが、所定の時間期間の間の前記UEの能力を示す、

能力更新ブロックと

を含む、ユーザ機器(UE)。

【請求項 1 4】

ネットワークノードであって、

ユーザ機器(UE)との1つまたは複数の接続を確立するように構成された通信インターフェースと、

ソフトウェアを含むメモリと、

前記通信インターフェースおよび前記メモリに動作可能に結合された少なくとも1つのプロセッサとを備え、

前記少なくとも1つのプロセッサが、前記ソフトウェアによって構成されると、

第1のリソース割振りにおいて、前記ネットワークノードの1つまたは複数のリソースを前記1つまたは複数の接続に割り振るように構成されたリソース制御ブロックと、

前記第1のリソース割振りから第2のリソース割振りへの変更に応答して、前記ネットワークノードの瞬時ネットワーク能力情報(INCI)を動的に決定するように構成された能力決定ブロックと、

前記接続のうちの少なくとも1つを維持している間に、前記1つまたは複数の接続の間で潜在的なリソース割振り競合を軽減するために、前記INCIを前記UEに送信するように構成された能力更新ブロックであって、

前記能力更新ブロックが、前記INCIを、第1の時間期間の間はPHY信号として、第2の時

間期間の間は媒体アクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)として送信するように構成され、

前記第1の時間期間が、前記第2の時間期間よりも短く、

前記 INCI が、所定の時間期間の間の前記ネットワークノードの能力を示す、

前記能力更新ブロックと

を含む、ネットワークノード。

【請求項 15】

請求項1から12の内のいずれか一項に記載の方法をコンピュータに実行させるためのコードを備える、コンピュータ可読記憶媒体。